

みんなで声がけ! 安全確認! 急がず、焦らず、慎重に!

STOP! 農作業事故

秋の農作業安全運動展開中

令和8年 9月1日~10月31日



忘れていませんか?

安全対策

命の盾

シートベルト



装着

ヘルメット



着用

安全フレーム



装備

【安全対策の確認ポイント】出発前に必ずチェック!

- 機械の点検・清掃はエンジンを止めてから!
- 危険箇所の確認、改善・整備を行う!
- ひとりでの作業はできるだけ避ける!
- 休憩はこまめにとる!

令和9年1月1日から、同日以降に製造された座席を有するトラクターを対象に、道路を走行する際のシートベルト着用が義務化されます

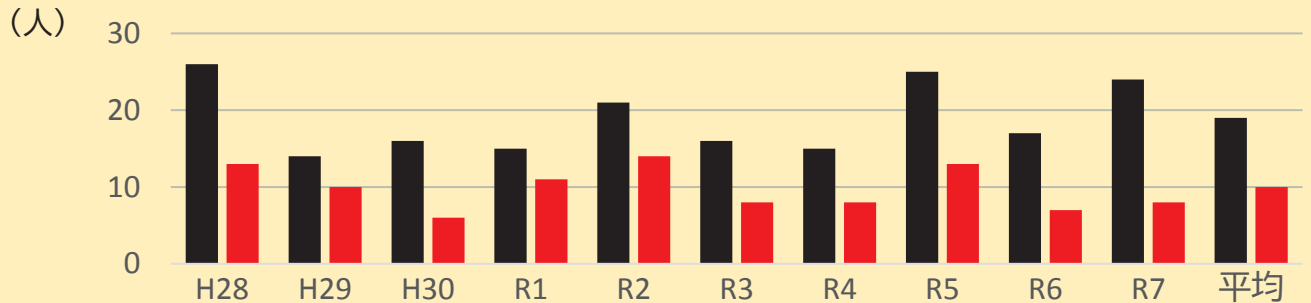


青森県・青森県農作業安全推進協議会



県内の農作業事故発生状況（H28～R7）

- 農作業事故による死者数は、過去10年間の平均で**10人**となっており、このうち**約8割が65歳以上**の方となっています。
- また、脚立、スピードスプレヤー、乗用草刈機など、**果樹**の作業で使用する農業機械等での事故が**約4割**と多くなっています。



■ 死傷者数(人)	26	14	16	15	21	16	15	25	17	24	19
■ 死者数(人)	13	10	6	11	14	8	8	13	7	8	10

青森県調べ(R7は暫定値)

農作業事故事例と対策



トラクターの 転倒・転落

- 傾斜や段差に十分注意する
- 作業経路の草刈・障害物除去・道幅の確保など、危険箇所を改善する



脚立からの転落

- 脚立から身を乗り出さない
- 登り降りの際は重い物を持たない



SSの横転・ 枝に挟まれ

- 傾斜地では、斜面の方向に沿って走行する
- 作業経路に張り出した枝等の除去または目印の設置を行う

労災保険への加入が義務化されます！

- 労災保険法が改正され、労働者を1人でも雇用する農業経営体は、2031年度までに、労災保険に加入することが義務化されます。
- 制度の概要や加入手続き、加入事例等について、「農業労災・安全対策ポータルサイト」で情報発信しています。



収穫作業が本格化する秋季は、農作業事故が多くなります。
忙しくてもあせらず、機械作業は基本操作を心掛け、安全に作業しましょう！
また、クマが活発に行動する季節であるため、不意の遭遇に注意してください。